

支援対象事業に係る事業計画書

団体名	学研高山第2工区のあり方を考える生駒市民の会
支援対象事業の 名称	第2工区での里山保全活用型ビジネス創設に向けた参考事例見学調査 過去に同じ事業を [している・ していない]
社会的背景と 支援対象事業の 目的	<p>なぜこの事業をしようと思いましたか。(事業を実施する前提となった社会的背景・問題点や課題解決による効果等を含めて書いてください。)</p> <p>生駒市が独立行政法人都市再生機構より取得した土地が約6割を占める約288ヘクタールの学研高山第2工区(以下「第2工区」と略す)を有意義に活用できるか否かは、生駒市の未来を大きく左右する。</p> <p>そこで、第2工区については、市民の福祉と安寧につながる土地利用計画が策定・実施されねばならないが、それは、私たちの過去2ヵ年のマイサポ事業等での調査学習の結果によれば、里山の保全活用である。しかし、それを第2工区の民間地権者(1000人強)の協力を得て進めることを可能にするには「里山の保全活用型事業(ビジネス)」という手法で実施されるほかないと考える。</p> <p>ついては、今年度の私たちのマイサポ事業は、第2工区での里山保全活用型ビジネスの創設に向け、それに役立つ事例の見学調査としたい。</p> <p>なお、この事業を広く市民に広報することで広範な市民に、第2工区のあり方を考えていただいたり関心をもっていただくきっかけをもたらすこともこの事業の目的である。</p> <p>また、将来を見据えたこの事業の目的は、都市のごく近くにあつてその恵みを都市住民に提供する保全活用された里山を第2工区に作り出すことである。かつて里山は、その恵みによって、それまで狩猟採集していた人々の生活をより豊かにするために形成された。しかし、今や里山は、近年の生産・生活様式の大きな変化等により打ち捨てられ破壊されようとしている。それに待ったをかけ、時代の変化に対応した手法で、里山を再び保全活用する(農林作物、遊び保養学び育ちの場、環境保全、生物多様性といった里山の恵みを享受する)第2工区のあり方を実現していく、つまり、第2工区における「第2次里山形成」が、将来を見据えたこの事業の目的である。</p>
関心支援対象事業の 内容	<p>(1) 実施期間 2018年4月1日～2019年3月31日</p> <p>(2) 実施場所 生駒市内、滋賀県大津市、大阪府能勢町、京都府八幡市</p> <p>(3) 受益対象者・人数 事業の直接の受益対象者はスタッフを含め生駒市民数十人程度であるが、事業の成果は、生駒市民全体に還元され得る。</p> <p>(4) 具体的な内容</p> <p>①参考事例見学調査：琵琶湖バレーのジップライン(林間空中滑降)・スカイウォーカー(林間空中歩行)を見学調査することで、それらのアクティビティ(活動)が第2工区の地形や樹相のもとでどうすれば展開可能かを探求する。能勢町の冒険の森を見学調査することで、第2工区においてはどのような森を利用したアクティビティ<フォレストアドベンチャー(林間冒険活動)やツリーイング(種々の木登り遊び)等>を設置すべきかを探求する。八幡市のふるさと農園では、九条ねぎ等の無農薬露地野菜栽培と直販という都市型農業の実践手法を学ぶ。</p> <p>②①を踏まえた第2工区現地再調査：里山保全活用型ビジネスの創設という視点に立った再調査を実施し、ゾーニング(ジップライン設置区域、冒険の森開設区域、都市型農業経営区域、里山カフェ等営業区域、マツタケ山再生区域、親水遊園区域、里山子ども園建設区域、里山ガーデン区域などを設定すること)を策定する。</p> <p>③学習会：①と②をもとに、資料「第2工区における里山保全活用型ビジネスの創出」を作成し、それをを用いた学習会を実施。</p> <p>④①～③のご案内(広報いこまちに掲載、チラシ配布等)をすることで、広く市民に第2工区の保全活用を啓発する。</p>

<p>交付決定前の支援対象事業の着手</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>有 (その理由) 事前準備が必要だから。 <input type="checkbox"/>無</p>	
<p>過去に同じ事業をしている場合</p>	<p>今回からの新規の取組又は今年度の目標</p>	
<p>支援対象事業のスケジュール <small>※準備から事業後の反省会等まですべてを記入。 <small>※広報いこまち掲載時期等、PRに関する事項も記入</small></small></p>	<p>時期 (月)</p> <p>4月</p> <p>7～11月</p> <p>8～12月</p> <p>1月</p> <p>1月</p> <p>1月</p> <p>2月</p> <p>3月</p> <p>3月</p>	<p>内 容</p> <p>見学調査対象地の選定</p> <p>広報いこまち等に見学調査案内掲載予定／案内チラシ作成・配布</p> <p>見学調査実施 (3回)</p> <p>第2工区現地再調査</p> <p>広報いこまち等に学習会案内掲載予定／案内チラシ作成・配布</p> <p>資料「第2工区における里山保全活用型ビジネスの創出」作成。</p> <p>学習会開催</p> <p>反省会</p>
<p>備考</p>	<p>・ 市民による選択の届出が、支援金希望額より少額だった場合の対応 <input checked="" type="checkbox"/>自主財源から補填 <input type="checkbox"/>事業規模縮小 <input type="checkbox"/>その他 []</p> <p>・ 備品の購入がある場合はその理由 備品購入予定はない。</p> <p>・ その他</p>	